



八千代市イメージキャラクター「やっち」

やちよ市議会だより

第106号
令和5年11月
(2023年)

- 発行 八千代市議会
- 編集 八千代市議会広報委員会
- 所在地 八千代市大和田新田312-5
- 電話 047(483)1151(市役所代表)

令和5年 第3回定例会

令和4年度決算の認定案など

20議案、3発議案を可決

令和5年八千代市議会第3回定例会は、8月28日から9月27日までの31日間の日程で開催されました。一般質問は、9月4日からの3日間で開催され、14名の議員が市政について質問しました。各委員会は、9月8日から9月15日に開催され、付託された議案、請願等を審査しました。市長から令和4年度決算の認定案、条例の一部改正案、補正予算案など議案20件が提出され、審議の結果、全ての議案を可決、認定、承認としました。

このほか、請願1件、発議案(議員提出議案)8件を審議し発議案3件を可決し、閉会しました。
(一般質問等は2・3面に、議案等の概要・議決結果は4面に掲載)

決算審査特別委員会を設置



決算審査特別委員会

第3回定例会において、令和4年度の決算認定案等(議案第6号・第7号・第8号)を審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

9月12日からの4日間にわたる審査の結果、付託された3議案は、原案可決及び認定すべきものと決定し、本会議に報告されました。

委員からの意見等(要約)

▼阿蘇・米本地域の旧3小学校の閉校後の利活用：かわまちづくり計画等、他の計画と関連したものと異なるよう、部署間での連携を図りたい。

▼ゼロカーボンシティの実現に向けた取組：公用車の電気自動車化の推進に率先して取り組まなければならない。

▼ふるさと納税寄附金：歳入となる寄付金が増加している一方で、それを上回る額が他自治体への寄附により流出していることから、引き続き、魅力的かつ多様な返礼品を登録し、歳入の確保に努められたい。

▼消費者トラブルの相談：成年年齢の引き下げに伴い、若者から消費者トラブルの相談が寄せられていることから、引き続き注意を呼び掛けるなど、被害の防止に努められたい。

▼職員の長期休職：他市の取組等を参考にするなど、解消に向けて取り組まれない。

▼地域生活支援拠点等事業：障害者の重度化・高齢化や「親なき後」を見据え、地域で安心して暮らしていけるように、地域生活支援拠点等コーディネーターの存在について周知徹底を図られたい。

地域自殺対策事業

ゲートキーパー養成講座の受講だけで完結するのではなく、職員をはじめ、ゲートキーパー間で、対応事例や問題点などを可視化し、広く情報共有を図り、必要な支援に効果的につながるよう努められたい。

▼児童一時預かり支援事業：病児・病後児保育の利用者が増加傾向にある中で、現在、勝田台地区に委託施設が1か所あるだけであり、それ以外の地区に居住する方からも施設の増設を望む声があることから、医療機関と協議を重ね、施設の増設を検討されたい。

▼保育士及び幼稚園教諭の処遇改善：保育士処遇改善事業費補助金及び幼稚園教諭処遇改善補助金のそれぞれが、各園を通して、職員一人ひとりに確実に支給されるように、賃金台帳等の確認を徹底して、適正な支給に努められたい。

▼観光推進事業のドローン撮影・動画制作業務委託：八千代市には年間を通して様々な観光資源があるため、八千代市の四季を動画で撮影して配信していただきたい。また、新川観光船実証事業について、今後の事業展開に当たり、若い人や専門家の意見なども聞きながら、季節に応じた対応など様々な取組を行っていただきたい。

▼GIGAスクール構想に基づく環境整備：タブレット端末がまだ十分に活用されていないと切実な状況のため、様々な場面での効果的な活用と推進を求めたい。

▼学校給食センター調理場に係るアレルギー対応食の提供：アレルギー対応食の7品目以外のアレルギーを持ち、給食を辞退されている児童・生徒に対しては、アレルギー症状の軽減等により、アレルギー対応食の提供が可能かどうか、面談等を引き続き行っていたいただきたい。

都市マスタープラン

令和4年度を目標年度としていた前期の計画に対する評価が十分に行われたとは言えないことから、今後は適切な進捗管理に努められたい。

▼消防施設の環境整備：雨漏りや壁のひび割れなど、老朽化による影響が出てきている施設もあることから、消防職員の衛生環境の確保のため、施設の改修等について検討されたい。

▼介護認定審査会：オンライン開催の活用等をして、介護認定審査会における認定までに要する期間をできる限り短縮するよう、工夫して取組まれたい。

▼浄水場及び給水場の統廃合：八千代市水道施設再構築基本計画に基づく浄水場及び給水場の統廃合を実施しているが、村上給水場施設改良工事については令和5年12月完了予定とのことであるため、計画に基づき、適切に推進されたい。

▼雨水施設の整備：第2次八千代市公共下水道事業経営戦略実施計画に基づき、雨水施設の整備に取り組まれているところであるが、道路冠水が多発し、整備が必要と思われる箇所が数多くあることから、道路管理部門と連携し、浸水・冠水対策の強化を図られたい。

決算審査特別委員会(10名)

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 塚本 路明 |
| 副委員長 | 末永 隆 |
| 委員 | 小澤 宏司 |
| | 辰巳 百恵 |
| | 萩原麻由美 |
| | 森 妙子 |
| | 飯川 英樹 |
| | 崎村 知生 |
| | 成田 忠志 |
| | 飛和真理子 |



市民クラブ

代表質問

嵐 芳隆議員
東葉高速鉄道の通学定期の割引率引き上げ

通学定期の割引率引き上げに向けた取組は。

3月27日の取締役会において「割引率引き上げは子育て支援や沿線の人口増、利用者数増につながる」旨を述べた。実現に向け国・県・船橋市など関係者と協議を進めていくとともに、会社に対し働きかけを継続してまいりたい。

(市)

同社は13期連続黒字計上するも多額の有利子負債を抱えていることは私も承知しているが、通学定期割引率の引き上げは、親、子、孫の3世代が「八千代市に住み続けたい」と思えるまちづくりを実現できると私は考える。そして、交通インフラ利便性の向上は八千代市の魅力をも向上させる。ぜひ今年度中に実現を。

上高野原連合自治会館への投票所設置について

市議選と県議選の1票選挙時、なぜ自治会館に投票所を戻さなかったのか。

上高野地域の有権者数が増加傾向にあり、当該施設で

は手狭なため混雑や駐車場の問題で投票所として利用することは難しいと考えている。

(選)

市長自ら公約に掲げたのだから取り組んでいただきたいが、再設置が難しいのであれば新しい施設をつくる等、公約の実現可能、不可能の判断を明確に。

高齢者の外出支援策について

高齢者へのタクシー券助成制度の見直し。

高齢者の増加に伴い利用数も増加の見込み。現制度よりも分かり易く、真に支援が必要な方々に利用いただけるよう制度の見直しを可能な限り早期に実施する。

(健)

旧少年自然の家跡地について

旧少年自然の家を含む本市北部には豊かな自然環境が残されている。その環境保護・保全は現在ボランティアの方々が中心だが、市としても最大限の配慮を。

学校給食センター東八千代調理場の状況について

現在の課題は。

一部の学校で配膳室のプラットフォームと配送車両の荷台の高さが合わずコンテナの積卸しに不具合が発生。工事に向け関係部署と協議進行中。

(教)

子供たちに給食が届かないことがないよう、また配送時の安全確保からも工事は必須。早期の対応を。

個別質問

花島美記議員

花の観光都市ビジョンについて

取組状況は。

動画配信や紙媒体、SNS留まらず市内外のイベント等でも積極的にPRしていく。

(経)

バラ、桜、ツツジ、彼岸花、他、花の観光都市に向け更なる市内連携と市民協働で推進を。

子どもたちの多様な学びについて

「八千代子どもサミット」今後の見直しは。

リーダーシップを発揮できる人材の育成に今後も注力。

(教)

独自性ある教育活動周知と継続を。

文化芸術の振興について

文化芸術振興による効果はすぐに現れるものではないが、市民一人ひとりの活力につながり、その活力が自治意識を醸成していくものと考えられる。文化芸術に触れる機会の提供と情報発信強化を。市民文化祭への支援と工夫を。

新木戸交差点の道標について

傾きが生じた為、通学路の安全確保からも一時郷土博物館に保管中。今後の在り方は。

(企)

「成田山への道しるべ」という道標本来の目的と本市文化財としての在り方等を考慮すれば元の位置に戻すことが望ましい。関係者との調整を図っていく。

(教)

公明党

代表質問

石山泰之議員

物価高騰対策

地方創生臨時交付金を活用して令和5年度に実施する物価高騰対策の概要について。

地方創生臨時交付金を活用し、令和5年度に実施する物価高騰対策事業は、全13事業を予定しております。主な

事業は令和5年度住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を給付する重点支援給付金事業のほか、小学校1年生から中学校3年生までを対象とする、千葉県の給付金支給事業の対象年齢を拡大し、「子どもの成長応援臨時給付金給付事業」としまして、市内在住の18歳以下の全ての子どもに1人当たり1万円を電子マネーにより給付いたします。

(企)

LGBTについて

パートナーシップ制度の導入について。

パートナーシップ制度等につきましても、誰もが尊重され、自分らしく過ごしていくことができる社会づくりに向け、多様な生き方を選択できる環境を作るための一助となるものと考えております。本市においても、引き続き、

令和4年度の目標収支率35%に対し59%との報告だが増便の考えは。増便は考えていない。(経) 高齢化が進む他の地域でも運行検討を。

(市)

先進市の制度内容等を調査・研究し、パートナーシップ制度等の導入に向け検討をしております。

認知症対策

認知症の損害賠償保険制度の助成を提案いたします。

県内で唯一実施している流山市や県外で同様の事業を実施している自治体の事業内容について調査・研究をしてまいりたいと考えております。

(健)

AYA世代への支援

AYA世代のがん患者の在宅ケアに関して、この世代が介護保険(サービス)の対象ではないため、支援する制度の創設を提案いたします。

AYA世代のがん患者の在宅ケアの支援につきまして、重要なものであると認識しており、千葉県において令和5年度より実施を予定されている「千葉県若年がん患者在宅療養支援事業」を活用してまいりたいと考えております。しかしながら、同事業の詳細を定める実施要綱が現在千葉県で作成中のため、引き続きその動向を注視しながら、先進事例の状況も考慮した中で制度の創設に向けた検討を進めてまいります。

(健)

三田 登議員

マイナンパー制度に反対

カード発行時に返納の権利とポイント保障の説明を②トランプルだらけのマイナ保険証や制度に八千代市は反対せよ。

汚染土壌等の除染と保管

5年に一度の学校、公園地中のフレコンバッグの交換が中止されているが再開せよ。

市営霊園の運営

芝生墓地の増設を②納骨室内の昇降機の再稼働を。

市営バス停のベンチ設置

ふれあいバス、コミュニティバス停に待合用のベンチを。

若松 博議員

八千代市を活性化させるための包括的な政策について②本市における盗難事件とその対策について③LGBT理解増進法の成立を受けての本市の対応④中学校歴史教科書の

議会の傍聴

本会議及び委員会の傍聴

本会議及び委員会開催日に、市役所4階の議会事務局で氏名等を記入して傍聴券をお受け取りください。締切り時間はありますが、傍聴席は席数が限られているため、先着順になっています。

令和5年3月3日定例会における本会議の傍聴者は、延べ49人でした。

本会議のインターネット中継ページにおいて、ライブ配信しております。

また、本会議の翌平日から録画版を視聴できます。

お知らせ

この2・3面の一般質問等の記事は、会議録等を要約・抜粋したものです。

詳しくは、市内の図書館や市ホームページ内の八千代市議会会議録検索のページ(「八千代市議会 会議録」で検索)を御覧ください。本会議録は次定例会開会前後に公開予定です。

お届けを希望の方へ

新聞を購読していない方で、市議会だよりの送付を希望する方には、郵送でお届けいたします。

希望の方は、議会事務局庶務課へ電話かファクスでご連絡ください。

電話 (483) 1151

FAX (484) 6340 (代表)



委員会質問

崎村知生議員(決算)

八千代台コミュニティバスの運行について

会派に属さない議員

個別質問

菅野文男議員

都市計画(都市計画道路)

①八千代台北の駅前空地の利用計画②都市計画道路3・4・1号線のこれまでの経緯と完



自由民主党

代表質問

辰己百恵議員

道の駅やちよについて。

ふるさとステーションのリニューアル工事は、基本設計が、本年度中に完了予定。令和6年度には、実施設計。令和7年度に、リニューアル工事に着手し、令和8年度内にリニューアルオープンを予定している。(経)

農産物特産物展示販売場、アイスクリームファクトリー、及びラウンジを含むレストランの営業は、農業交流センターに移転することを検討中。販売面積を確保するためにも、芝生公園に仮店舗を設置する案等を、引き続き検討。(経)

進入路整備の進捗状況。販売等への対応は。国交省が行う農業交流センターへ、国道16号からの進入路の整備は令和6年度に概ね完了する見込みと伺っている。(経)

ふるさとステーションと農業交流センターの施設設置管理条例を「行ってみよう道の駅、農と遊びと防災」とのコンセプトと合い、施設を拠点とした地域の活性化、賑わいの創出を設置目的とする。

本市が市民の安全・安心につながる事業に注力しつつ、市民サービスの維持・向上に努め取り組んだ事を確認した。しかし、結果的には財政健全化に対しては各財政指標の改善が重要課題となっており、財政の硬直化を打破するためにも、決算審査特別委員会による審議を十分に尊重して次年度予算に反映する事を委員長として意見した。

時代をリードする

条例に改正を要望。

今までの都市マスタープランとの変更点について。

今年度策定の八千代市都市マスタープランは、地域の状況課題等が共通する3つの地域区分に変更した。(都)

国土交通省ライン通報アプリについて。

国土交通省ライン通報アプリは、令和5年6月から千葉県内で試行運用を開始している。(都)

子ども施策について。日常生活用具費の支給品目の対象拡大として、非常用電源に限らず、災害時等での停電時に必要とされる重要な品目について、具体的な検討を進めている。(健)

委員会質問

校内における教職員による児童生徒へのわいせつ行為の防止の為、校内点検の引き続きの実施を要望。不審者の学校侵入防止対策の強化も要望。

塚本路明議員(決算) 令和5年第3回定例会決算審査特別委員会の委員長として4日間に渡り、令和4年度歳入歳出決算の審査に取り組みました。行政としては総合計画に掲げた施策の着実な推進に向け事業を実施したとの報告に対し、各担当部局への詳細な質疑応答にて委員会の議論を展開した。

本市が市民の安全・安心につながる事業に注力しつつ、市民サービスの維持・向上に努め取り組んだ事を確認した。しかし、結果的には財政健全化に対しては各財政指標の改善が重要課題となっており、財政の硬直化を打破するためにも、決算審査特別委員会による審議を十分に尊重して次年度予算に反映する事を委員長として意見した。

本市が市民の安全・安心につながる事業に注力しつつ、市民サービスの維持・向上に努め取り組んだ事を確認した。しかし、結果的には財政健全化に対しては各財政指標の改善が重要課題となっており、財政の硬直化を打破するためにも、決算審査特別委員会による審議を十分に尊重して次年度予算に反映する事を委員長として意見した。

萩原麻由美議員(決算) 学校給食センター調理場におけるアレルギー対応食提供について、7品目アレルギー以外のアレルギーを持ち、給食を辞退されている児童・生徒に対しては、今後の成長過程でアレルギー症状の軽減等により、アレルギー対応食の提供が可能になる可能性もあるため、面談等は引き続き行なっていたと要望しました。

個別質問

大竹秀樹議員

子どもと保護者の要望の反映。子ども基本法に基づいて子どもと保護者の意見を子ども施策に反映、児童福祉法改正に伴い「こども家庭センター」を創設、市費で学校にスクールソーシャルワーカーを常駐させて相互に連携、等を提言。LGBT理解増進法の施行に伴う性的少数者に対する配慮相談窓口の明示、パートナーシップ制度導入と他の自治体との連携協定締結、等を要請。

子ども相談センターについて。虐待相談の年齢層の特徴や相談の中で極めて深刻なケースにより児童相談所へ介入を依頼した件数を質問し、人員・予算は不足していないかを確認。昨今中学生による痛ましい事件も起きている為、子ども達の健全育成の為に引き続き目を行き届かせていただきたいと要望しました。

山口 勇議員(都市) 土木工事変更契約について。村上橋補修工事における出水対応の変更契約案について、同様なケースで工事が当初契約規模では行えないことはよくあり、今回は議会での変更契約をすることができたがタイムミングによっては工事を一時中断しなければならぬ事態もあり得る。工期延長は工事費のさらなる増額にもつながり、今後一定の条件のもと議決なしで変更契約可能とするよう検討すべきと要望した。

八千代市民に寄り添う会

代表質問

飛知和真理子議員

病児・病後児保育について。病児・病後児保育の今後の対応。

日本共産党

代表質問

伊原 忠議員

八千代市の教員の労働時間が県や葛南地域と比べて多い理由をどう考えますか。

県や近隣市と比較するたためには、それぞれの他市の状況の詳細を細かく把握する必要があります。ことから現状では難しい。

把握する必要性は以前から分かっていたことです。長時間労働が当たり前の風潮があるとしたら改善が必要です。

教員に残業代を支払わない仕組みの「給特法」という法律がありますが、これについての認識を伺います。

「給特法」の見直しは国が行うものであるため、市教育委員会が判断できる立場にはございません。(教)

働実態に全く合っていないことを認める答弁がないことは残念です。「定額働かせ放題」の法律、人権に反する法律を廃止しなければ、教員になりたい人がどんどん減ってしまいます。

「第2次やちよ男女共同参画プラン」を進めている市はパートナーシップ制度導入の考えがありますか。

先進市の制度内容を調査・研究し、パートナーシップ制度の導入に向け検討してまいりたいと考えています。(市)

公共交通について。公共交通が不便で仕方ないとの声がたくさん届いています。公共交通計画はいつ実現するのでしょうか。

本年十月、十二月に開催予定の地域公共交通会議での意見を踏まえて、計画の素案を作成し、パブリックコメントを実施し、今年度末までに作成する予定です。(都)

常任委員会の行政視察を実施しました

文教経済常任委員会

- 7月11日 静岡県藤枝市 エコノミックガーデニング事業について
7月12日 静岡県静岡市 エネルギーの地産地消事業について 公民連携による脱炭素先行地域づくり事業について



会派別議員名簿

Table with 4 columns: 会派名, 所属議員氏名, 会派名, 所属議員氏名. Lists members of various political groups like 市民クラブ, 自由民主党, etc.

(現員28名) ◎は代表者 令和5年11月1日現在

☆(総)⇒総務、(福)⇒福祉、(都)⇒都市、(文)⇒文教経済の常任委員会を表しています。

議案等の概要

件名については、議決結果一覧をご覧ください。

条例関係

- 議案第1号 子ども支援センターすてっぷ21大和田の移転に伴い、条例を改正するもの。
議案第2号 学童保育所の保育料を改定する等のため、条例を改正するもの。
議案第3号 児童発達支援

センターの移転及び児童福祉法の一部改正に伴い、条例を改正するもの。
議案第4号 納骨堂に係る環境基準の新設等に伴い、条例を改正するもの。
議案第5号 対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正等に伴い、条例を改正するもの。

予算関係

- 議案第9号 歳入歳出それぞれ5462万円を増額するもの。
議案第10号 歳入歳出それぞれ1億9526万6千円を増額するもの。
議案第11号 歳入歳出それぞれ3億383万3千円を増額するもの。
議案第12号 歳入歳出それぞれ66万円を増額するもの。
議案第6号 令和4年度一

決算関係

般会計及び特別会計決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。
議案第7号 令和4年度水道事業会計の未処分利益剰余金のうち7億573万7千367円を資本金へ組み入れ、5億947万7千811円を減債積立金に積み立てるもの。
また、令和4年度決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。
議案第8号 令和4年度八千代市公共下水道事業会計の未処分利益剰余金のうち1億5643万1千561円を資本

その他

金へ組み入れ、9358万6300円を減債積立金に積み立てるもの。
また、令和4年度決算を、監査委員の意見を付けて議会の認定に付するもの。
議案第13号 令和5年3月6日に村上地域を中心とした濁り水が発生してから4か月が経過し、補償を求める方々への早急な対応が求められたことから、補正予算の専決処分をしたため、承認を求めるもの。
議案第14号 八千代市中央図書館自動出納書庫整備工事について、一般競争入札により、1億9910万円で日本ファイリング(株)と契約を締結するもの。
議案第15号 八千代市中央図書館自動出納書庫整備工事について、一般競争入札により、1億9910万円で日本ファイリング(株)と契約を締結するもの。
議案第16号 令和4年6月24日に有有限会社江野沢電気と契約締結した(仮称)八千代市児童発達支援センターすてっぷ21大和田複合施設建設(建築)工事に係る契約金額の変更契約を締結するもの。
議案第17号 八千代市立小中学校普通・特別教室等空調設備整備PFI事業に係る契約金額の変更契約を締結するもの。
議案第18号 工事の施工に伴う設計変更に基づき、(仮称)八千代市児童発達支援センターすてっぷ21大和田複合施設建設(建築)工事に係る契約金額の変更契約を締結するもの。
議案第19号 消防ポンプ自動車(CD-I型)を、株式会社モリタ東京支店から取得するもの。
議案第20号 工事の施工に伴う設計変更に基づき、村上橋補修工事に係る契約金額の変更契約を締結するもの。

議決結果一覧

令和5年第3回定例会(議案・発議案)

議決日: 令和5年9月27日(議案第9号は8月28日)

Table with columns: 番号, 件名, 各会派の賛否 (市民クラブ, 自由民主党, 公明党, 日本共産党, 八千代市民会等), 賛成数, 反対数, 議決結果

*1 「各会派の賛否」において、○は賛成、×は反対、△は一部賛成(下の数字は賛成人数)です。なお、議長は数に含まれません。
*2 「各会派の賛否」における「会派に属さない議員」はアルファベットで表記しております。
A: 菅野 文男議員 B: 高山 敏朗議員 C: 三田 登議員 D: 若松 博議員

令和5年第3回定例会(請願)

Table with columns: 番号, 件名, 議決結果

* 執行機関に対する請願が採択された場合は、次の定例会で処理の経過及び結果が報告されます。

令和5年第3回定例会(陳情の委員会審査結果)

Table with columns: 番号, 件名, 審査結果

* 審査しないこととなった陳情は、掲載していません。

第4回定例会日程

- 11月28日 開会・提案説明
12月5日~8日 一般質問
12月13日 各常任委員会
22日 総括審議

可決された
議案第20号 国に対し、脳脊髄液減少症の保険適用の要件緩和と治療法の確立を強く求めるもの。
議案第21号 国に対し、脱炭素と自然再興に貢献する循環型経済の推進を強く求めるもの。
議案第22号 国に対し、下水道を活用した疫学調査の実施を強く求めるもの。

第4回定例会は、11月28日開会予定です。

■やちよ市議会だよりは再生紙を使用しています。

●ご意見・ご感想をお寄せください。
議会事務局庶務課 電話(483)1151(代表) FAX(484)6340
E-mailアドレス: gikai1@city.yachiyo.chiba.jp